ミッションステートメントについて

多摩六都科学館は、《（科学・技術による）緑と生活の調和》の実現をビジョンとし、地域社会で果たすべき役割や責任を「使命」（ミッション）として、その達成に向けた目標や行動の指針を「ミッションステートメント」にまとめました。

これらは、平成 15 年度に科学館運営協議会から提示された 5 つの理念を基に、基本計画を策定する過程で決められました。
外から与えられるのではなく、事業を担当する職員や、現場を運営するスタッフの話し合いの中から、自分たちの言葉として生み出されたものです。

決して洗練された文章ではないかもしれませんが、科学館を運営するわたしたち一人ひとりの思いや志がこめられており、科学館の存在意義を表すものと考えます。

～実現すべきビジョン～

（科学･技術による）緑と生活の調和

ミッションステートメント（平成 15 年 12 月策定）

(1) 私たちは、エンジョイメントと科学の専門性とを両立させるため、研究機関などとの連携により高い専門性を発揮する一方、科学を通して得られる楽しみ、発見、驚き、感動やインスピレーションを大切にします。

(2) 私たちは、文化としての科学に触れる機会を積極的に作り出し、科学をテーマとしながらも知識に偏ることなく、感情や、情操、体験、創造活動の場として、総合的な学習活動を支援します。

(3) 私たちは、地域の方々が集まり、世代を超えて交流を持ち、自主的な活動によって成長することができるようお手伝いをします。

(4) 私たちは、人間と科学の調和を目指し、自然科学と技術に関する資料、情報を迅速かつ的確に提供します。

(5) 私たちは、館を利用してくださるお客さまを第一に考え、満足の得られる質の高いサービスを提供します。

（参考）科学館の理念

科学と人間の調和を目指す

文化としての科学を追求する多摩・武蔵野地域の生涯学習拠点とする

専門性とエンジョイメントの両立を図る

徹底した利用者中心主義を追求する

地域コミュニティーの核となる施設とする